

わらび

WARABI

市議会 だより

No.214
2021・6

編集

蕨市議会広報広聴委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

令和3年3月定例会・予算の概要	P 2
令和3年度の主な事業内容	P 3
代表質問	P 4
一般質問	P 7
3月定例会の賛否一覧表	P15
政務活動費の公開・編集後記	P16

ご意見をお寄せください



今回の表紙写真は、昨年のわらびりんごが収穫されたときの様子です。わらびりんごは日本一早く実がなるリンゴで、6月下旬から7月初旬にかけて収穫の時期をを迎えます。立派に育ったわらびりんごはシャーベットやサイダーなどに加工して販売されています。皆さんもぜひ味わってみてください。

今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



3月定例会

3月定例会の概要

令和3年3月定例会は、2月19日から3月23日までの33日間で行われました。

今定例会では、市長から施政方針表明が行われ、代表質問では、6人の議員が施政方針や市政全般について質問を行いました。（4～6ページ参照）

予算決算常任委員会では、令和2年4月に同委員会が設置されてから初めての当初予算案の審査を行いました。総務・環境福祉・経済・教育・まちづくりの3つの分科会において、細部に至るまで審査が行われました。

一般質問では、14人の議員が新型コロナウイルス対策などの市政の重要課題をそれぞれ取り上げ、執行部の見解を問いました。（7～14ページ参照）

採決では、市長提出議案34件を原案のとおり可決・同意・推薦・承認したほか、議員提出議案1件を原案のとおり可決して、閉会となりました。

令和3年度予算の概要

令和3年度の一般会計予算是、前年度比6.7%増で、過去最大となる277億3,000万円となりました。

**令和3年度予算総額は
488億8184万4000円（前年度比2.9%増）**

歳人では、新型コロナウイルス感染症の影響などを勘案し、個人市民税は前年度比4億1,000万円の減、法人市民税は前年度比2億4,000万円の減を見込むなど、市税全体では前年度比6億9,000万円減の109億3,000万円を見込み、国庫支出金では約2億9,600万円増の約53億2,900万円などを計上しています。

歳出では、市役所新庁舎の建設費用や市民公園の複合遊具改修工事、塚越陸橋の耐震補強工事委託などの建設関連予算、民間留守家庭児童指導室の増設や子ども家庭総合支援拠点の設置などの子育て関連予算の増額のほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業の費用や、ICT教育支援費用などを計上しています。

特別会計は、国民健康保険や錦町土地区画整理事業など、5つの会計からなり、その総額は148億9,400万円、病院・水道・下水道の企業会計合計額は62億5,784万4,000円で、全会計を合わせた蕨市全体の予算規模は488億8184万4,000円となりました。

一般・特別会計

会計名	予算額
一般会計予算	277億3,000万円
特別会計	148億9,400万円
国民健康保険	71億1,500万円
錦町土地区画整理事業	14億5,600万円
介護保険	53億7,700万円
後期高齢者医療	9億2,600万円
公共用地先行取得事業	2,000万円

企業会計

会計名	予算科目	予算額
病院事業会計	収益的支出	32億6,672万2,000円
水道事業会計	収益的支出	13億9,141万5,000円
公共下水道事業会計	収益的支出	15億9,970万7,000円

蕨市全体の予算

一般会計	277億3,000万円
特別会計	148億9,400万円
企業会計	62億5,784万4,000円
合計	488億8,184万4,000円

令和3年度に実施する主な新規・拡充事業

市議会では、令和3年度予算等の内容について、予算決算常任委員会の総務・環境福祉経済・教育まちづくりの3つの分科会において、詳細にわたり審査を行っています。そのうち、令和3年度の主な新規・拡充事業について、審査を行った分科会ごとに紹介いたします。

総務分科会

◆新庁舎建設事業 18億2,770万円

市役所庁舎の建て替えに向けて、今年度は旧庁舎の解体工事を6月中に完了させ、新庁舎建設工事を3か年にわたり実施していきます。

◆防災行政無線の一斉情報伝達サービス 160万円

防災行政無線の内容を希望者にメール、電話、ファックスなどで提供するサービスを実施します。

◆高規格救急自動車の購入 3,518万円

市民の方からいただいた指定寄附を活用し、新たに1台を整備し、合計4台で体制を強化します。

◆Net119緊急通報システムの導入 413万円

聴覚・言語機能に障害のある方が携帯端末を使用し、音声による通報が可能となります。

◆通話録音機能付電話機設置費補助金 50万円

振り込め詐欺被害の防止などのために、防犯機能が充実した固定電話機の購入補助を行います。

◆多文化共生のまちづくりの推進 271万円

市民懇談会からの意見や意識調査の結果などを盛り込み、多文化共生指針を策定します。

環境福祉経済分科会

◆新型コロナワクチン接種事業 4億5,485万円

協力医療機関での個別接種と保健センターでの集団接種を実施します。65歳以上の高齢者の皆さんには、5月に高齢者施設入所の方から開始となり、順次接種を行う予定となります。

◆濃厚接触者以外の新型コロナウイルス検査の実施 153万円

身近な集団に感染者が発生した場合で、県が行政検査の対象外とした方の検査費を市が負担します。

◆電子商品券支給事業 2億6,600万円

全市民に1人3,000円の電子商品券を支給し、全世帯の家計を応援するとともに、消費の活性化を通じて市内の事業者を支援します。

◆手話言語条例周知等リーフレット 165万円

条例の周知と手話の普及、聴覚障害者への理解促進のためのリーフレットを作成して配布します。

◆地域包括支援センター事業 6,313万円

市内3施設目の同センターを塚越地区に開設。

教育まちづくり分科会

◆小学校体育館エアコン設置工事の設計 804万円

小学校2校の設計を行い、中学校3校は主に夏休み期間中に令和2年度補正予算の2億1,500万円を活用してエアコン設置工事を行います。教育環境の質的向上と避難所機能の拡充を図ります。

◆英語技能測定委託料 477万円

中学2・3年生に「読む」「聞く」「書く」「話す」の英語4技能テストやパソコンを活用した外国語学習等を組み合わせたG T E Cを実施し、外国語活用能力の向上を図ります。

◆保護者連絡システム使用料 415万円

欠席連絡等を行うクラウド型システムを導入し、教職員と保護者の利便性向上を図ります。

◆市民公園大型複合遊具の更新 4,630万円

昨年度行った市民参加型のワークショップの意見を踏まえた設計に基づき、大型複合遊具への改修工事を実施します。

◆橋りょう改修工事 1億5,995万円

4か年計画で塚越陸橋の改修と耐震化を行うほか、市内全59橋の橋りょう点検等を行います。

代表質問

代表質問とは

一般会計当初予算案や市政全体にわたり、各会派の代表者1名と、2人以上の会派に所属していない議員がそれぞれの持ち時間で質問する制度です。



令和3年度一般会計予算案の概要と市長の施政方針・主な事業について

新型コロナに伴う景気後退で、自治体の財政状況は急速に悪化しており、地方税財政の基盤強化は喫緊の課題となっている。一般会計当初予算の規模が過去最高の277億3000万円となつた詳細としては、新

総務部長 前年度比増と見通しについてはどうか。

なった詳細としては、新

府舎整備事業や新型コロ

ナウイルスワクチン接種

事業などによるものであ

る。今後の財政見通しは、

新型コロナウイルス感染

症の影響など、歳入の減

収は避けられない状況に

ある一方、歳出では、社

会保障関連経費の増など

が予想され、厳しい状況

が続くと考えている。

自主財源と依存財

源の比率及び今後の課題

についてはどうか。

市長

ICT教育にし

かりと対応しながら、基

本となる読解力などの国

語力をさらに高められる

ように、蕨ならではの教

育を進めていくことを期

待してその条件整備を進

めたい。公共施設等の総

合管理については、施設

を可能な限り長寿命化し、

総量を抑制することが基

本方針になるが、長い日

で見たときには更新の時

期を迎えるわけであり、

大きなグランドデザイン

というものはしっかりと意

識して、今後も進めたい。

**令政クラブ
池上 智康**



予算案の概要について

**施政方針に掲げた
主な事業について**

教育長 ICTの効果的な活用をバランスよく取り入れ、国語力の向上を一層図れるよう努める。

総務部長 自主財源が3%、依存財源が51.487%、依存財源が3%。更なる収納対策の強化など、積極的に自主財源の確保を図りたい。

議員 令和3年度一般会計予算案の概要と市長の施政方針・主な事業について

は、小規模企業者応援金

を2回支給し、小規模企

業者新型コロナ対策支援

事業、地域活性化・消費

者応援事業を実施した。

今年度は、電子商品券支

給事業の実施を予定し、

すべての家計を応援して

市の消費拡大と地域経

済の活性化、市内事業者

への支援につなげたい。

議員 ICT教育の本格化と国語力の強化の両立

が続くと考えている。

自主財源と依存財

源の比率及び今後の課題

についてはどうか。

市長

ICT教育にし

かりと対応しながら、基

本となる読解力などの国

語力をさらに高められる

ように、蕨ならではの教

育を進めていくことを期

待してその条件整備を進

めたい。公共施設等の総

合管理については、施設

を可能な限り長寿命化し、

総量を抑制することが基

本方針になるが、長い日

で見たときには更新の時

期を迎えるわけであり、

大きなグランドデザイン

というものはしっかりと意

識して、今後も進めたい。

賴高市長のあったか市政を問う

一般質問

3月議会では16・17・18日の3日間で14人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
前川 やすえ



あつたか市政を問う 一般質問

ふるさと納税8億円 アイデアについて

小林利規議員（無所属）

議員 実業家の前澤友作氏が自身のツイッターで発表して「ふるさと納税8億円アイデア」について、スタート時点では、一つの自治体が8億円の総取りという印象であったが、結果的にはエンターテーナーとして156の自治体が500万円という額の寄附をいたしている。本市がエントリーを見送った理由は何か。

総務部長 募集段階において、前澤氏は8億円の寄附金は応募のあつた市町村から応募内容をもとに選定することとした。そのため、本市において、8億円の寄附金を活用する事業を選定する必要があったが、その時点でにおいて、事業内容等が明確となつておらず、かつ本市のイメージアップに資するような話題性の高い事業が上げられなかつたことなどから、市として総合的に判断した結果、今回の応募には至らなかつた。



新型コロナワクチン集団接種会場
(保健センター)

議員 今年度の基礎自治体の最大かつ最重要的事業は市民へのワクチン接種事業と言つても過言ではない。市民への接種時期についてはどうか。

健康福祉部長 高齢者分のワクチン接種事業について

議員 市が歳入を積極的に確保する考えであれば、エントリーすべきであった。次回、同様の提案があった場合にはぜひ対応してほしい。また、若手職員のアイデアを吸い上げるように尽力してほしい。

議員 中山道蕨宿本陣跡交差点の安全確保について

市民生活部長 多方面からの要望を踏まえ、蕨警察署において、埼玉県警察本部に最優先案件として設置を強く働きかけていていることから、信号機設置の判断が近い将来なされるものと認識している。



こばやし りき

議員 ワクチンが4月下旬から配分されますが、ワクチンの量に限りがあるため、高齢者施設の入所者から接種を開始し、段階的に対象を広げる。その後、他の一般市民と順次接種を進めることになる予定だが、ワクチンの供給予定や接種スケジュールについては、国から示されていない状況であり、国や他団体の情報収集を積極的に行なうなど、国の動きに備えたい。

新型コロナウイルス ワクチン接種事業について

議員 （日本維新の会・ 無所属連合）

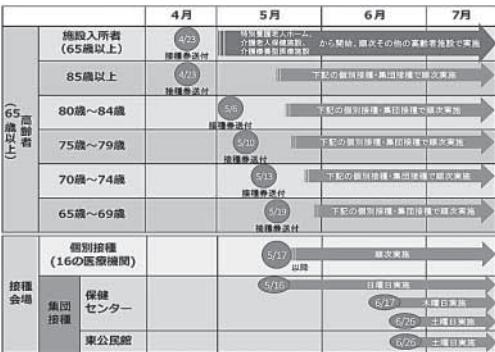


みわ かずよし

一般質問

市民サービス及び利便性の向上を図るため
新庁舎にパスポート(旅券)センター新設を

一
關
和
一
議員
(立憲民主黨)



新型コロナワイルスワクチン接種 スケジュール(予定)

議員 国からワクチンが少量しか配分されない状況がある。混乱が生じる恐れがある。高齢者の接種については、施設入所者から優先的に接種を行うとのことであるが、その後の接種については、年齢等で優先順位をつけははどうか。

物にお住まいの世帯に対し、
自宅外への避難を促している。
議員 水害時用災害備蓄品と
して、現状で6艇のボートが
配備されているようだが、救
助用ボートを各消防団にも配
備すべきと考えるがどうか。

消防長 消防団へのボートの
配備については、今後検討し
ていきたい。

ほかに 「電子商品券支給事
業」について質問。

健康福祉部長 ワクチン接種は国が定める優先順位に従つて進められており、まず医療従事者への接種は3月より市立病院で実施している。続いて、65歳以上の高齢者への接種は、市内医療機関での個別接種と集団接種を併用する形で実施する計画である。その後、基礎疾患のある方や高齢者施設等の従事者、一般市民と順次接種を行うが、今後、国から示される具体的なワクチ

ン供給予定や接種スケジュールに基づき、接種方法の検討を進めていきたい。

健康福祉部長 対象年齢を区切った形での接種券の配達を含めて検討している。

議員 電柱に表示されている水害時の想定浸水深表示によれば、南町の場合、ほとんどが家屋の2階まで浸水する恐れがあることになるが、それでも垂直避難を勧めるのか。

市民生活部長 想定浸水深が3メートル以上で、建物2階部分まで及ぶ可能性がある場合、平屋建てや2階建ての建物にお住まいの世帯に対し、自宅外への避難を促している。議員 水害時用災害備蓄品として、現状で6艇のボートが配備されているようだが、救助用ボートを各消防団にも配備すべきと考えるがどうか。配備については、今後検討していきたい。

ほかに 「電子商品券支給事業」について質問。

An illustration showing an open driver's license on the left and a closed passport on the right. The driver's license has a photo and some text, while the passport shows the Japanese crest and the word "PASSPORT".

利便性が高いと見込まれる施設において設置を予定している行政センターの機能の1つとして、検討を行っているのである。

議員 本年2月25日時点では東京都・京都市・横浜市をはじめとする全国の281の自治体が「ゼロカーボンシティ宣言」を矢継ぎ早に表明している。県下においてもさいたま市をはじめ、徐々に広がりを見せており、本市も否応なくそれに対応が迫られているがどうか。

市民生活部長 今後、改定を予定している蕨市環境基本計画において市と一緒にとなつて取り組んでいいただく市民の皆様に具体的な施策をお示しした上で、宣言を行っていくべきと考えていることから、引き続

市内でパスポートの発行を可能にして利便性の向上を

2050年脱炭素化社会に向けた対応について

き、宣言をした市の取り組み状況を注視とともに、本市においてどのような取り組みが可能で、その効果がどの程度見込めるのかを検証していきたい。



市内でパスポートの発行を可能にして
利便性の向上を

秋の新庁舎落成に伴い、市民課窓口にパスポート（旅券センター）を新設してはどうか

宣言を矢継ぎ早に表明している。県下においてもさいたま市をはじめ、徐々に広がりを見せており、本市も否応なく

てはどうかと進言し続けてきたが、コロナ禍の財政難下において、今が適時適切な見直しの時期ではないか。

2050年脱炭素化社会 に向けた対応について

財政難下における敬老祝金制度の早期見直しについて

き、宣言をした市の取り組み状況を注視するとともに、本市においてどのような取り組みが可能で、その効果がどの程度見込めるのかを検証していきたい。

ています。

今井陽子議員（令政クラブ）

「コロナ禍においてより重要なとされる心の健康について

議員 学校現場において、児童・生徒の心の健康について変化してきたことはあるか。

教育長 1学期は、臨時休校明けの学校再開における新しい学年、学級に対する不安や感染不安を訴える児童・生徒が見られた。2学期は、保健室に来室する児童が例年より増加傾向であった学校があつたほか、さまざまな学校行事が中止になり目標を見失ってしまう生徒が見られた。3学期は、受験を控えた6年生や中学3年生の中に感染不安を訴える児童・生徒が見られた。スクールカウンセラーやさわやか相談員等による支援体制を整えるなど、心の健康問題に適切に対応し、現在は感染不安を訴える児童・生徒、保護者は減少している。

教育長 本プロジェクトは、新型コロナウイルスに感染された方等に対する避難や他所へ行くことを防ぐとして、保健室の看板がつくったプロジェクトです。たとえPCR検査で感染しても、誰もが笑顔を取り戻せる社会に~。要望箱の相談にはなんども、シトラス色のリボンを書いて、「たとえPCR検査で感染しても、誰もが笑顔を取り戻せる社会に~」と書かれています。リボンや紹介材料は、「地域」「家庭」「職場（学校）」を主とする3つの要素をすれば、シトラスボンともいふべきやうな名前はどうせかな?

議員 シトラスリボンプロジェクトは、心の感染防止対策として、



議員 教職員によるわいせつ事件のニュースが多く報道されている。教育委員会ではどのように対策を講じているか。

教育長 不祥事の根絶に向け、教職員一人一人が当事者意識を持って向き合い、果たすべき崇高な使命をしっかりと意識して行動するよう、各校において、「教職員の使命と誇り成」「意識の向上を図る短時間研修の繰り返し」「職歴の浅い教職員や臨時の任用教職員への不祥事防止研修」の5点を意識し、実効性のある研修を含めた取り組みを引き続き実施するよう指導する。

ほかに 「ICT支援員の配置」「給食センターの換気設備更新」について質問。

議員 教職員によるわいせつ事件のニュースが多く報道されている。教育委員会ではどのように対策を講じているか。

教育長 不祥事の根絶に向け、教職員一人一人が当事者意識を持って向き合い、果たすべき崇高な使命をしっかりと意識して行動するよう、各校において、「教職員の使命と誇り成」「意識の向上を図る短時間研修の繰り返し」「職歴の浅い教職員や臨時の任用教職員への不祥事防止研修」の5点を意識し、実効性のある研修を含めた取り組みを引き続き実施するよう指導する。

議員 不登校に限らず、例えば児童・生徒の保護者が新型コロナウイルスに感染、または自宅療養となつた場合、保護者が完治しても、その子どもは濃厚接触者となり、さら

議員 DXとは、デジタル・トランスフォーメーションのこと。自治体においては行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、A-I等の活用により業務効率化を図り、人的資源

ほかに 「行政手続きのオンライン化」「職員の業務効率化」「問い合わせの自動化」について質問。



古川歩議員（令政クラブ）

人にやさしいデジタル化を積極的に

議員 教育ICTの活用について

議員 DXとは、デジタル・トランスフォーメーションのこと。自治体においては行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、A-I等の活用により業務効率化を図り、人的資源

ほかに 「行政手続きのオンライン化」「職員の業務効率化」「問い合わせの自動化」について質問。



道路照明灯LED化に当たっては、歩道に影ができぬよう工夫を



街路樹が歩道に影を作つてしまふ場合がある。歩道交通上で危険であるし、防犯面でも危なく感じる。令和二年度予算道路照明灯全てのLED化については高く評価すると

このでありますが、この際、他の灯火、周囲の家の灯りやお店の看板の灯りなどとの、照明の角度・明るさのバランスを

適切に照らすことであるが、掲載写真のように、道路照明灯の明るさ・角度によっては、街路樹が歩道に影を作つてしまふ場合がある。歩道交通上で危険であるし、防犯面でも危なく感じる。令和二年度予算道路照明灯全てのLED化については高く評価すると

このでありますが、この際、他の灯火、周囲の家の灯りやお店の看板の灯りなどとの、照明の角度・明るさのバランスを

考慮して、歩道に影ができるないように工夫してほしい。

都市整備部長

LED灯設置時に配光を調整したい。

蕨市DX方針、その三「世代間対立の拡大を防ぐべし」

議員 蕨市DX（DX：デジタル化）によつて暮らしをよくすること）方針の私案として、

一・最先端を目指すべからず
(令和元年9月)

（令和元年9月）を一般質問の中で唱えてきたが、加えて

総務部長

さまざまな状況への対応を検討していくたい。

三・世代間の対立を防ぐべし
（令和2年9月）を一般質問の中で唱えてきたが、加えて

（令和2年9月）を一般質問の中で唱えてきたが、加えて

議員 新型コロナの影響による高齢者事業の中止や、交流機会減少等の影響は、高齢者の健康や認知症対策等さまざま

方を放置していだらずに残すのは、対立の芽の放置でしかない。使いこなせるように積極的に導いていくことこそが、

世代間対立を和らげる道であると考える。

議員 命を守る役割は大きい。見守り活動を広げるための情報交換や交流誌発行を要望する。ところで、高齢者の居場所となる老人福祉センター・

市民生活部長 今年度には水ハザードマップの一部改訂・全戸配布を予定している。

議員 駐車場面に想定浸水深表示や避難行動判定フローを取り入れ、改めて周知していきたい。

③ここ最近の技術進化が激しくなる。この3点である。技術の進化は、取り扱いを誤ると、使いこなせる世代と使いこなせない世代との、世代間の対立を加速させてしまう。デジタルを使いこなせない世代に

配慮して古いアナログなやり方を放置していだらずに残すのは、対立の芽の放置でしかない。使いこなせるように積極的に導いていくことこそが、

世代間対立を和らげる道であると考える。

議員 6月議会で、大規模水害対策として居住環境や地域特性による避難方法を市民が検討できるよう要望した。その後、「荒川氾濫時の避難行動判定フロー」が作成・全戸配布されたことは第一歩。今後、周知・活用を進める取り組みはどうか。

議員 さらに、個別の避難方法を検討する出前講座や、自主防災会担当者の学習会等を開催できないか検討を要望。

一般質問

コロナ禍による高齢者施策への影響と対策



居場所づくり等でも役割が期待される（第三地域包括支援センター 塚越2丁目）

大規模水害への備えを

議員 不安の解消へ相談体制の充実等も要望する。

ほかに 「留守家庭児童指導室の体制拡充」「町会への支援について質問。



ボール遊びのできる公園整備相談窓口等の周知強化を



子ども達が自由に遊べる空間の確保を

議員

「この子たちにも思つて、子供達が遊べる空間の確保をめざしたい」などの保護者の声を伺つた。市のアンケート調査にも共通する声が寄せられてゐる。総人口に占める「子ども割合」は減少しており、社会の中ではマイノリティになつてゐる。全国的に公園数は増えているが、「ボール遊び禁止」など、遊びづらい状況が首都圏を中心に広がつてゐる。都市公園や学校校

庭等の活用など、子どもたちが遊びの遊べる空間の確保の必要性について、どのように考えているのか。

都市整備部長

子どもたちが自由に遊べる空間の確保が求められていることは認識している。今後、公園の新設・リニューアルの際には、「ボール遊び」に対する地域の要望や考え方を伺いながら検討したい。

教育部長

校庭は、施設管理面での担保ができない等の課題や、実際に場所を設けたときに活用されるかというところも聞かしながら検討したい。

いのちを守るためにアウトリーチの推進を

議員

自殺予防対策という観点から、理容室・美容室や商業施設と連携し、リーフレットなどの配架・配布等の協力を

求めている他市の先進事例などを取り入れ、相談窓口の認知度をいつそう高めるような周知を強めるよう要望する。

健康福祉部長 商業施設にもお願いしていきたい。

あつたか市政を問う

蕨市は「県に市民の負担に配慮した対応策を」と意見表明



takeishi ryoushi

議員 埼玉県国民健康保険運営方針（第2期）の内容は。

市民生活部長 令和8年度までに赤字を解消する目標年次

議員 県の第2期方針に対する市長の見解はどうか。

市長 国保は皆保険制度の要となる大事な制度である。本

議員 子育てAープロジェクトの拠点場所や進捗状況は。

総務部長 昨年11月に締結し

議員 ほかに「公園の整備や樹木

剪定」について質問。

議員 ワクチン接種や健診時

期、子育て情報など市の子育て情報もリンクできるよう研

究してほしい。

高齢者・障がい者のための ごみ出し「ふれあい収集」を



議員 高齢者や障がい者にとって、大きなごみ袋や重たい新聞の束を集積所まで運ぶのは大変な作業である。認知症等になると曜日や分別のルールを覚えることも難しい。現在本市では、「ごみ出し有償ボランティア事業」があるが、無料での戸別収集サービスを実施してほしい。

市民生活部長 制度設計に、

いましばらく検討をする状況があるが、市長マニフェス

トの期間内、令和5年度中、

4年以内には実施するよう検討していく。

議員 高齢者や障がい者にとって、大きなごみ袋や重たい新聞の束を集積所まで運ぶのは大変な作業である。認知症等になると曜日や分別のル

ルを覚えることも難しい。現

在本市では、「ごみ出し有償ボ

ランティア事業」があるが、無

料での戸別収集サービスを実

施してほしい。

議員 有償ボランティアでの

端末が今年の1月に整備され

た。ICTの活用は利点と問

題点の両方を考えるべきであ

る。短時間で膨大のデータの

やり取りができる反面、子ど

もの健康障がい等も報告され

ている。埼玉県の「子供

安全見守り講座」のアド

バイザーと蕨市アウト

メディア指導員出前講

座」の指導員は、蕨市に

住んでいるので、全校的に周知啓発し、更なる活

用を希望するが考えは

促すとともに、校長会で

各学校には通

知等で積極的な活用を

</

令和3年3月定例会における議案に対する賛否結果

議案番号	議案名	令政 クラブ	日本 共産党	公明党	日本維新 の会：無 所属連合	立憲 民主党	無所属 (小林議員)	無所属 (榎本議員)	結果
議案第1号	蕨市手話言語条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	蕨市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例及び蕨市こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	蕨市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第7号	蕨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	蕨市福祉・児童センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	蕨市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	蕨市立公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	令和2年度蕨市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	令和2年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	令和2年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	令和2年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	令和2年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和2年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和2年度蕨市立病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和2年度蕨市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和3年度蕨市一般会計予算	○	○	○	○	退席	○	○	原案可決
議案第20号	令和3年度蕨市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	令和3年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和3年度蕨市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	令和3年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	令和3年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和3年度蕨市立病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	令和3年度蕨市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	令和3年度蕨市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第29号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	推薦
議案第30号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	推薦
議案第31号	町の区域を変更することについて	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	専決処分の承認を求ることについて (令和2年度蕨市一般会計補正予算（第7号）)	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第33号	専決処分の承認を求ることについて (蕨市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第34号	専決処分の承認を求ることについて (職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
議員提出議案 第1号	蕨市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※議案第1・9・10・11・17・22・25号については質疑が、議案第6号については討論が行われました。質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページ「蕨市議会」の「録画放映」からご覧ることができます。

政務活動費の領収書を公開しています!!

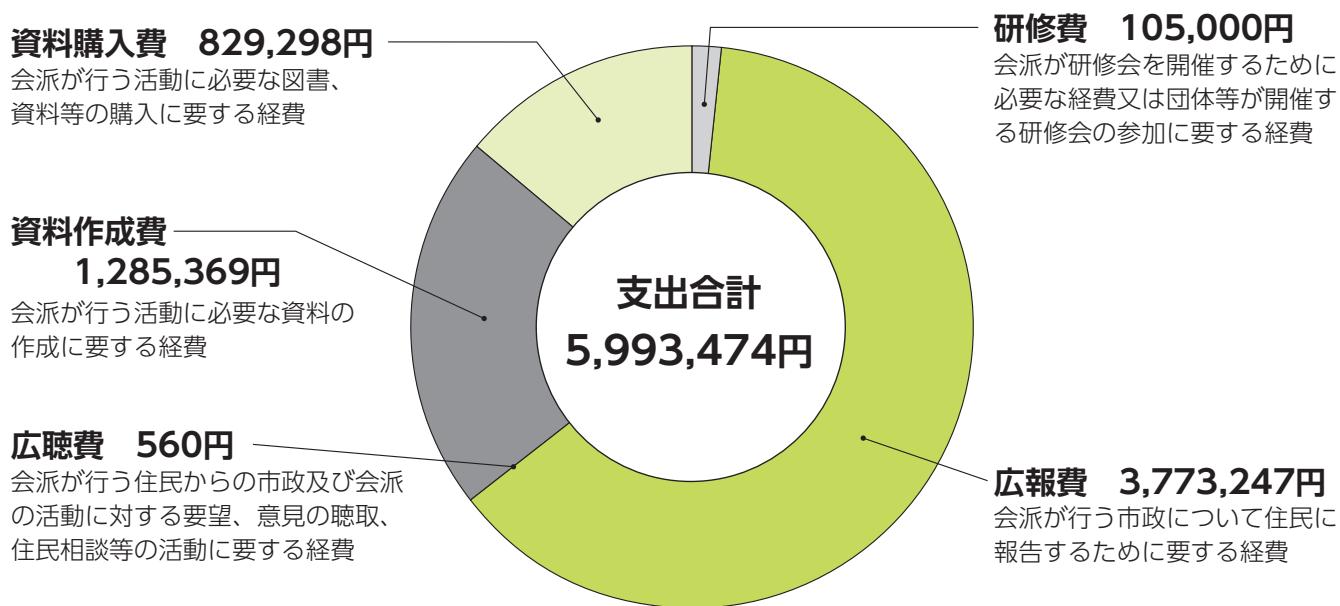
蕨市議会では、政務活動費の使途について、その透明性をより高めるために、蕨市議会ホームページにおいて令和2年度分の領収書等を公開しています。蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧ることができます。また、議会だよりでは、令和2年度の政務活動費収支報告書を掲載します。(議員1人当たり月額33,000円の政務活動費が交付されました。)

令和2年度政務活動費収支報告

(单位: 田)

会派名 項目	令政クラブ (6人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	日本維新の会・ 無所属連合 (2人)	立憲民主党 (1人)	無所属 (小林議員) (1人)
交付額	2,376,000	1,584,000	1,188,000	792,000	396,000	396,000
研修費 広報費 広聴費 資料作成費 資料購入費	30,000	0	75,000	0	0	0
	2,008,400	1,036,915	188,870	323,070	215,992	0
	0	560	0	0	0	0
	283,612	389,095	423,439	50,120	84,607	54,496
	73,960	144,866	501,968	0	108,504	0
支出額	2,395,972	1,571,436	1,189,277	373,190	409,103	54,496
返還額	0	12,564	0	418,810	0	341,504

※日本共産党は12,564円を、日本維新の会・無所属連合は418,810円を、無所属(小林議員)は341,504円をそれぞれ返還済みです。



委員長
副委員長
委員

広報広聴委員会

保谷 宮下 中野 古川 本田 榎前 大石 川川 やすえ 奈美 武圭子

◆編集後記◆

コロナ禍で生き方・時間の使い方・消費スタイルなどあらゆる方々のライフスタイル全般が変化したように思います。チャールズ・ダーウィンが唱えた進化論の一節である「生き残る種とは、最も強い者ではない。最も知的な者でもない。最も変化に適応した者だ。」という言葉の意味を私たちは身をもって知らされています。

自治体というところは長年大きな変化をすることがない、変化を嫌い受動的な動きを良とするイメージですが、感染症への対応、ワクチンの接種方法など独自の対応を求められることが多くなり、効率が高い体制には「〇〇市モデル」などの名が付けられています。

議会でも多くのアイデアを出し合い提言・要望などを行つてますが、市民によりよいサービスの提供ができるよう、さらに変化への適応が求められています。

編集後記